

# 「四国コンテンツシンポジウムin高知」を開催

～コンテンツ海外展開のための留意事項について学ぶ～

総務省四国総合通信局（局長：佐藤 裁也）は平成29年7月5日（水）、高知市文化プラザかるぼーとにおいて「四国コンテンツシンポジウムin高知」を開催し、放送事業者、自治体などから45名が参加しました。

基調講演では、放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ） 渡辺圭史事務局次長から、放送コンテンツの海外展開においては、国際映像コンテンツ見本市などの機会を利用してパイヤーと接触し信頼関係を築くことや、放送相手国の視聴者を意識した番組づくりが重要であること、日本の放送局が現地で人気のある番組と共同制作することにより視聴率の確保に効果があった事例などが紹介されました。

地域の取組紹介及びトークセッションでは、司会の愛媛大学社会連携推進機構 坂本世津夫教授、高知県まんが王国土佐推進課 田村知之課長補佐、徳島県国際観光課 山田寛之副課長、四国夢中人 尾崎美恵代表、株式会社愛媛CATV 白石成人常務、BEAJの渡辺氏が登壇しました。

はじめに高知県の田村氏から、海外でも人気の高い「まんが」を通して高知県の文化、自然、食等を紹介する番組を制作、国内外に放送した事業が紹介されました。放送と連動した出演者による番組告知や取材中の情報などのツイートに対して多くのコメントが寄せられ、県の認知度向上に手応えを感じたとの感想が述べられました。

徳島県の山田氏からは、徳島県の認知度がほぼゼロであった台湾で、県産品を販売するためには知名度を上げることが重要と考え、県内の伝統産業を取り上げた映像の制作を企画。地元放送局に制作を依頼した。制作された映像が台湾の放送局で放送されたこと。同局の人気番組のフェイスブックで宣伝してもらったことなどが報告されました。

四国夢中人の尾崎氏は、日本のことを好きなフランス人はたくさんいるが、四国のことを知っている人は少ないことに着目。お遍路など香川県をはじめ四国の文化を発信してもらうことを目的としてフランス人プロガーを招へいした企画を紹介。今後も日本への思い入れの深いフランス人とともに海外に向けて四国を紹介したいとの抱負を述べました。

愛媛CATVの白石常務からは、アラスカ開拓に貢献した愛媛県の偉人と地域をミュージカル等を活用して紹介する番組をハワイで放送した事例を振り返り、放送に合わせて愛媛物産展を開催したことが効果的であったことが紹介されました。

その後、コンテンツを海外に展開するにあたっての課題をテーマに、自らの経験に基づいた意見が交わされたあと、BEAJの渡辺氏から海外展開を成功させるためには「各国で異なる各種規制への理解が必要」とのアドバイスがありました。

最後に坂本教授が「海外戦略を巡らし、海外に売り込む一つ的手段として、放送コンテンツの活用がある。今後は海外展開の新たな形として、制作したコンテンツで外貨と収益を得る方法を見つけ出すことも必要になってくる。」とコメントし、シンポジウムを締めくくりました。

## 「四国コンテンツシンポジウムin高知」の概要

### ◆ 基調講演

演題：「放送コンテンツの海外展開における留意事項」

講師：一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）  
事務局次長 渡辺 圭史 氏

### ◆ 地域の取組紹介及びトークセッション

司会：愛媛大学 社会連携推進機構 教授 坂本 世津夫 氏

#### 【高知県】

演題：「高知家まるごと海外情報発信事

～まんが王国・土佐高知からまるごと魅力をお届け！～」

講師：高知県 文化生活スポーツ部 まんが王国土佐推進課  
課長補佐 田村 知之 氏

#### 【徳島県】

演題：「ハイレベルな産品・技術を世界へ売り込め！」

講師：徳島県 商工労働観光部 国際課 副課長 山田 寛之 氏

#### 【香川県】

演題：「瀬戸内の真の魅力を世界に

～大学生や外国人との交流を通じて～」

講師：四国夢中人 代表 尾崎 美恵 氏

#### 【愛媛県】

演題：「ミュージカルを活用した海外での地域PR事業」

講師：株式会社愛媛CATV 常務取締役 白石 成人 氏



トークセッションの様子

## 講師の皆様



BEAJ 渡辺 圭史 氏



高知県 田村 知之 氏



徳島県 山田 寛之 氏



四国夢中人 尾崎 美恵 氏



愛媛CATV 白石 成人 氏

【お問い合わせ先】  
情報通信部  
電気通信事業課  
089-936-5044